# 医療用医薬品最新品質情報集(ブルーブック)

2023. 8. 28 初版

有効成分		ロキソプロフェンナトリウム水和物								
品目名(製造販売業者)		1	ロキソプロフェンNaゲル1%「JG」			日本ジェネリック				
【後発医薬品】		2	ロキソプロフェンNaゲル1%「NP」						ニプロファーマ	
		3	ロキソプロフェンN a ゲル 1 %「ラクール」						三友薬品	
		4	ロキソプロフェンN a 外用ポンプスプレー 1 %「TCK」					J	辰巳化学	
		5	ロキソプロフェンN a 外用ポンプスプレー 1 %「 Y D 」						陽進堂	
品目名(製造販売業者)		1	ロキソ	ニンケ	デル1%		第一三共			
【先発医薬品】										
効能・効果		https://www.bbdb.jp								
用法・用量		https://www.bbdb.jp								
添加物		https://www.bbdb.jp								
解離定数 <sup>1)</sup>		pKa: 4.20								
溶解度 1)		水に極めて溶けやすい。								
原薬の安定	水	水溶液中では、酸性領域では極めて安定であり、アルカリ性領域では酸化及び加水分								
性 1)		解により分解物が生成する。								
	液性(pH)	なし								
	光									
			試 験		保存条件	保存期間	保存形態		結 果	
			酷試験	光	室内散光	60万 lx·h	1	変化なし		
					フェードメー	24hr		外観の色調が帯黄色に		
					タ照射			変化	としたがその他の試	
							験項	験項目には変化は認め		
							られなかった。			
		試験項目:性状、確認試験、吸光度、純度試験、乾燥減量、含量								
	その他									
			試 験		保存条件	保存期間	保存形態		結 果	
			長期保存試験		室温	42 ヵ月	密閉容器変		変化なし	
		苛酷試験 温度		温度	40°C/75%RH	6ヵ月	気密容器	変化	変化なし	
					50°C	3ヵ月	(ガラス			
					60°C	6 週間	瓶・金属キ	含量	量の変化は認められ	
							ヤップ)	ない	が、乾燥減量の低	
								下(	(開始時 11.8%、6	
								週間	時 4. 2~5. 7%) が	
								認め	られた。また、TLC	
								上で	微量の分解物の生	
								成が	認められたが、ガ	
							スク	ロマトグラフ法で		

							試験した結果は 0.2%		
							以下であった。		
			温•	40°C/31%RH	6ヵ月	曝気	外観の色調が変化した		
			湿度	40°C/48%RH	6ヵ月		が、その他の試験項目		
							には変化は認められな		
							かった。		
				40°C/75%RH	6ヵ月		外観の色調が変化し、		
							微量の分解物の生成が		
							認められたがその総量		
							は 0.2%以下であった。		
				50°C/75%RH	3ヵ月		外観が帯黄色〜微黄色		
							に着色し、含量の低下、		
							わずかに分解物の生成		
							が認められた。		
		試験項目:性状、確認試験、吸光度、純度試験、乾燥減量、含量、(強熱残分は長					含量、(強熱残分は長期保		
		存試験のみ)							
膜透過性		なし							
BCS • Biowaiver option		なし							
薬効分類		264 鎮痛、鎮痒、収れん、消炎剤							
規格単位		1%1g							

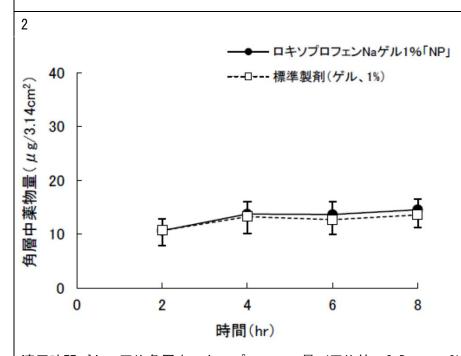
## 【記載データー覧】

	品目名	製造販売業者	BE	品質	検討会	検査
				再評価		
1	ロキソプロフェンNaゲル1%「JG」	日本ジェネリック	0			
2	ロキソプロフェンNaゲル1%「NP」	ニプロファーマ	0			
3	ロキソプロフェンN a ゲル 1 %「ラクール」	三友薬品	0	記載		
4	ロキソプロフェンNa外用ポンプスプレー	辰巳化学	0	記載対象外		
	1%「TCK」		O	家   外		
5	ロキソプロフェンNa外用ポンプスプレー	陽進堂				
	1% [YD]		O			

- 注)「BE」は、生物学的同等性(BE)試験結果を示し、〇印がついているものは本情報集にデータを掲載している。【4~5ページ】
- 注)「品質再評価」は品質再評価結果通知が発出されている品目を示す。品質再評価は、内用固形製剤の溶出性 を溶出試験で確認したものであり、外用剤は検討対象外である。【6ページ】
- 注)「検討会」は、ジェネリック医薬品品質情報検討会での試験結果を示し、上記表中に番号の記載があるものは、試験を実施した品目である(上記表中の番号は、本情報集に掲載された試験結果中の番号と対応している。)。 全品目で空欄となっている場合は、試験未実施である。一部が空欄となっている場合は、当該試験実施以降に 承認された品目等である。【7ページ】
- 注)「検査」は、後発医薬品品質確保対策事業検査結果を示し、上記表中に〇印がついているものは検査を実施 した品目である。全品目で空欄となっている場合は、検査未実施である。一部が空欄となっている場合は、当 該検査実施以降に承認された品目等である。【8ページ】
- 注) 日本ジェネリック、東光薬品工業、三友薬品工業のロキソプロフェンNaゲル1%は、承認時において他 社と共同開発されたものである。陽進堂及び辰巳化学のロキソプロフェンNa外用ポンプスプレー1%は、承 認時において共同開発されたものである。(医薬品審査管理課調査による)。

1

ロキソプロフェン Na ゲル 1%「JG」と標準製剤を、健康成人男子の背部に塗布し、ロキソプロフェンの皮膚への移行量を、角質層内ロキソプロフェン回収量を指標として検証した。得られた値について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、log (0.7) ~ log (1.43) の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。



適用時間ごとの平均角層中ロキソプロフェン量(平均値±S.D.、n=8)

(インタビューフォームより)

3

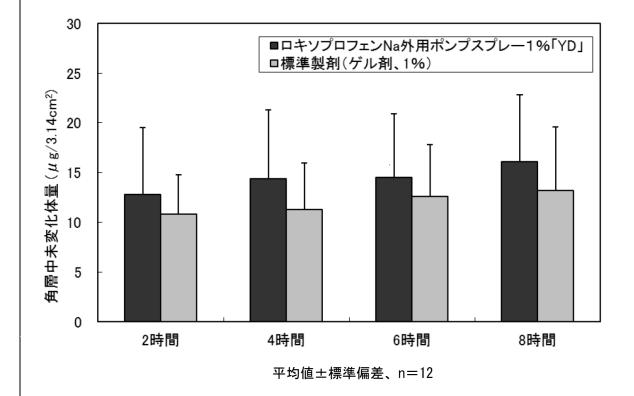
ロキソプロフェン Na ゲル 1%「ラクール」

本剤と標準製剤について、健康成人男子の背部に塗布したときのロキソプロフェンの皮膚への移行量を、角層内ロキソプロフェン回収量を指標として検証した。得られた両製剤のロキソプロフェン回収量の平均値の差の90%信頼区間は、生物学的同等性の判定基準(log(0.7~1.43))を満たしていたことから、両製剤の生物学的同等性が確認された。

4

ロキソプロフェン Na 外用ポンプスプレー1%「TCK」と標準製剤を皮膚薬物動態学的試験によりそれぞれ健康成人男子の背部に塗布したときの角層中未変化体量を測定した。得られた評価パラメータ(角層中未変化体量)について統計解析を行った結果、両剤の生物学的同等性が確認された。

5 健康成人男子 12 名の背部に試験製剤及び標準製剤をそれぞれ直径 2.5cmの範囲に 24mg (ロキソプロフェンナトリウム無水物として 0.24mg) 塗布した。



(インタビューフォームより)

【品質再評価 (医療用医薬品品質情報 (オレンジブック))】 記載対象外

# 【試験結果 (ジェネリック医薬品品質情報検討会)】

なし

# 【後発医薬品品質確保対策事業検査結果】

なし

# 【分析法 (定量試験)】

なし

# 【関連情報】

なし

# 【引用情報】

1) ロキソニンゲル 1% (製造販売元:第一三共株式会社) 医薬品インタビューフォーム (2021 年 5 月改訂、第 11 版)